



私たちのテーマは  
**環境と安心**

# 2016年度（64期）

## 上半期

# 決算説明会

2016年10月31日



日信工業株式会社

# ご説明内容

## ■ 事業概要

代表取締役社長 大河原 栄次

## ■ 2016年度（64期） 上半期決算連結 及び 通期連結業績見通し

常務取締役 寺田 健司

# 事業概要

代表取締役社長 大河原 栄次

# 事業強化の取組み

四月より操業を開始した合併会社 **Autoliv-Nissin Brake Systems(ANBS)** は、

**“ Saving more lives ～より多くの命を守る～ ”**  
をビジョンに掲げ、以下の事業に取り組んでいます。

- ・**ホンダ様とも引き続き良好な商取引継続**

今年発売されたODYSSEY HYBRID、ACCORD HYBRID、NSX、FREED HYBRID に回生協調ブレーキシステムを始めとしたANBS製品が採用されました。

- ・**USカーメーカーより新規の引き合いあり**

# 上市製品

## HONDA RIDGELINE (北米)

販売開始：'16年 6月～



ベースブラケットリアエンジン



リアナックル

## HONDA FREED / FREED+

販売開始：'16年 9月～



フロントキャリパー



リアキャリパー & ドラムインブレーキ  
(ハイブリッド車)



リアブレーキ  
(ガソリン車)



トルクロッド・ブラケット

# 上市製品

## SUBARU LEGACY B4 (北米)

採用：'16年モデル～



フロントキャリパー

## SUBARU IMPREZA

発売：'16年 10月～



ハウジング・フロント (ナックル)  
(日本/北米)



ハウジング・リヤ (ナックル)  
(日本)

# 事業展開

## 《二輪車用新ABSラインオフ》

2016年 9月



NK2R4



NK2R5

### 【前後輪制御ABS】

車両でのABS性能、商品性を大幅に向上。Gセンサーと連携してコーナリング中のブレーキ制御にも対応した、前後輪を制動するシステム。  
小型～大型車両に適用可能。

### 【前輪制御ABS】

NK2R4と部品を共通化した、前輪のロックを防止するシステム。  
主に小型車両向け。

世界的な二輪車への先進ブレーキシステム装着義務化の流れに対応し、交通死亡事故の削減に貢献します。

### 新ABS組立ライン





# 連結業績

## 上半期決算

(単位：億円)

	2015年度 上半期	2016年度 上半期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	838.7	778.7	△60.0	△7.2%
営業利益	51.1	56.2	5.1	10.0%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	46.5	23.5	△23.1	△49.6%

## 通期業績見通し

	2016年度 期初公表値	2016年度 業績予想 (2Q後)	増減額	増減率
売上高	1,600	1,550	△50	△3.1%
営業利益	90	90	-	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	56	32	△24	△42.9%

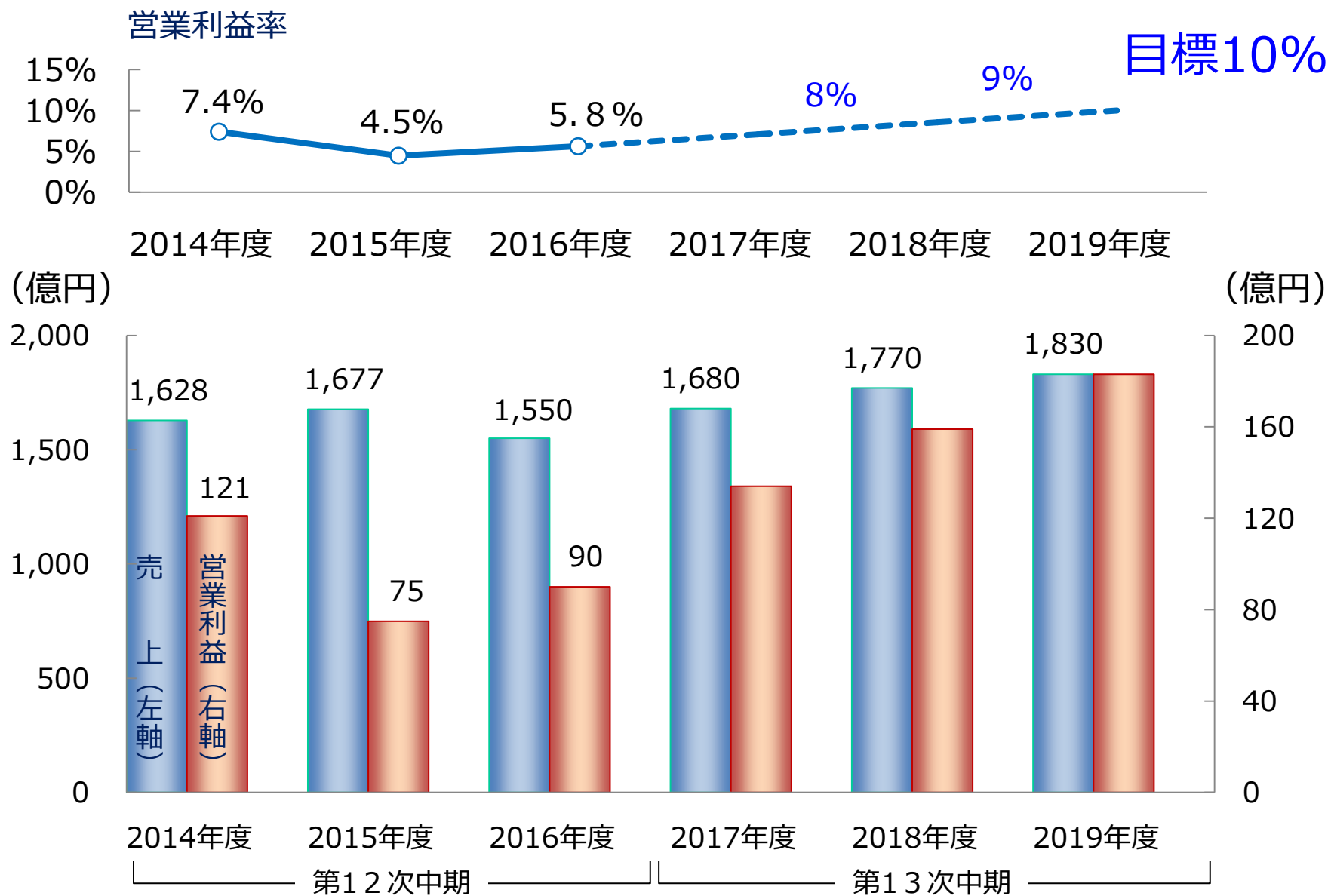
# 第13次中期計画 ～コンセプト～

方針	<p>二輪：「二輪ブレーキ最大手」としての成長</p> <p>四輪：アルミ軽量化技術による成長</p>
----	-----------------------------------------------------

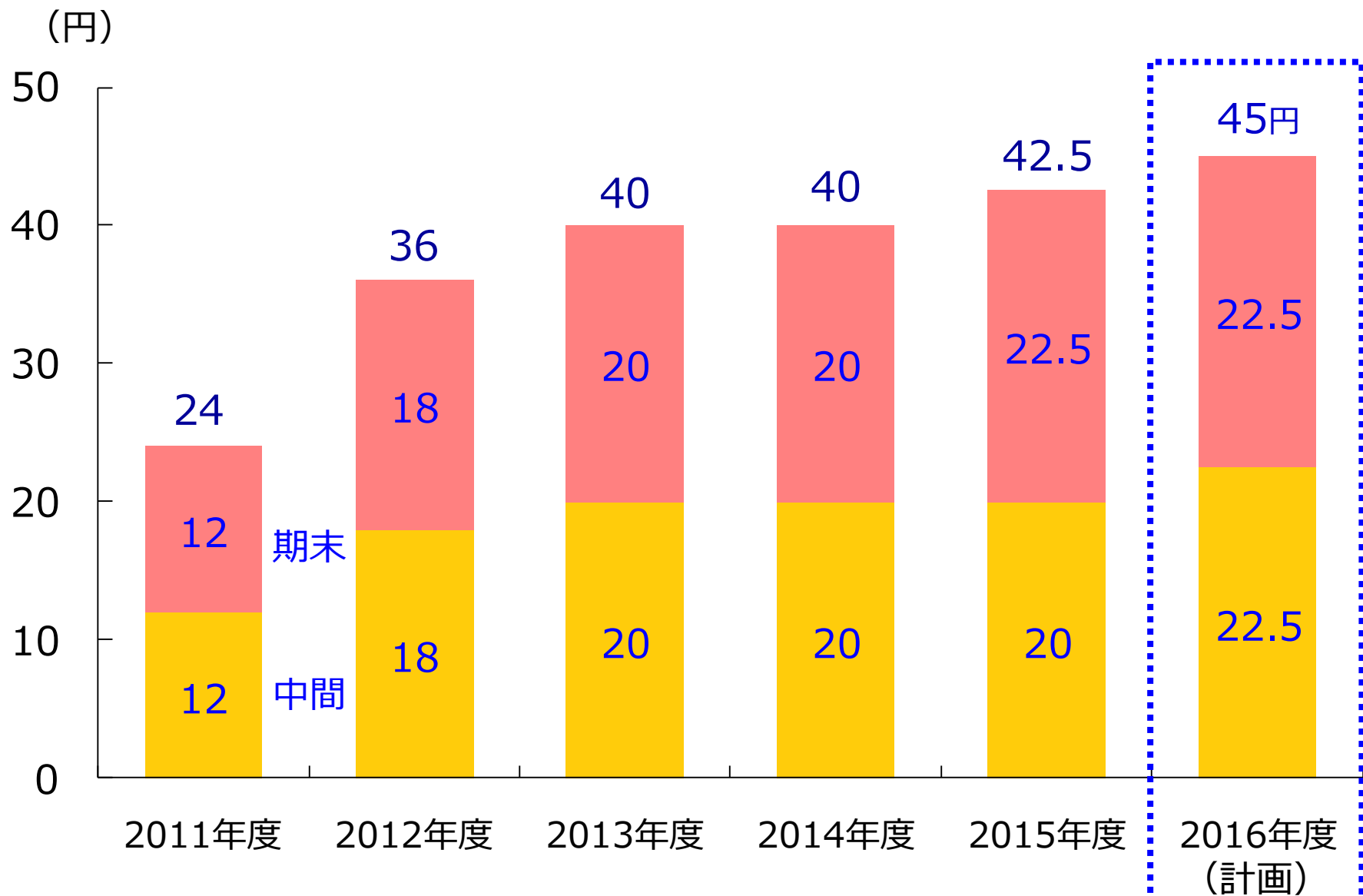
事業環境	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #FFD700; text-align: center; padding: 5px;">二輪</td> <td style="padding: 5px;">▶ 先進ブレーキの法規制化（交通事故の削減政策）</td> <td rowspan="3" style="font-size: 3em; padding: 0 10px;">}</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">（自動化による車重増、地球環境保護の両立）</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #FFD700; text-align: center; padding: 5px;">四輪</td> <td style="padding: 5px;">▶ 自動運転化、環境・安全規制の強化</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #FFD700; text-align: center; padding: 5px;">アルミ</td> <td style="padding: 5px;">▶ 車体軽量化ニーズの拡大</td> </tr> </table>	二輪	▶ 先進ブレーキの法規制化（交通事故の削減政策）	}	（自動化による車重増、地球環境保護の両立）	四輪	▶ 自動運転化、環境・安全規制の強化	アルミ	▶ 車体軽量化ニーズの拡大
二輪	▶ 先進ブレーキの法規制化（交通事故の削減政策）	}	（自動化による車重増、地球環境保護の両立）						
四輪	▶ 自動運転化、環境・安全規制の強化								
アルミ	▶ 車体軽量化ニーズの拡大								

事業課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 二輪ブレーキ <ul style="list-style-type: none"> <li>・規制／ニーズを先取りするマーケティング、および高付加価値製品の開発</li> <li>・拡大が見込める市場の見極めとシェアの更なる拡大</li> </ul> </li> <li>■ 四輪ブレーキ <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃費改善ニーズに適したアルミブレーキ／低引き摺りブレーキの拡販</li> <li>・自動化の付加価値を高める先進製品の開発</li> </ul> </li> <li>■ アルミ <ul style="list-style-type: none"> <li>・足回り軽量化部品による事業収益基盤の確立</li> <li>・北米、アジアを中心とした販売先の拡大</li> </ul> </li> </ul>
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 第13次中期計画



# 一株配当金



2016年度（64期）

上半期連結決算及び通期連結業績見通し

常務取締役 寺田 健司

# 2016年度(64期) 上半期連結決算

## 連結決算概要

■売上高：減収 ■営業利益、税引前利益：いずれも増益、親会社帰属利益：大幅減益

(単位：億円)

前上半期 非継続事業(メカトロ)含む

	2015年度 上半期	2016年度 上半期	前年同期比	
			増減額	増減率
為替レート (単位：円)	121.87	105.18 <sup>円</sup>	△16.69	△13.7%
売上高	838.7	778.7 <sup>億円</sup>	△60.0	△7.2%
営業利益 (利益率)	51.1 (6.1%)	56.2 (7.2%)	5.1	10.0%
税引前利益 (利益率)	53.5 (6.4%)	57.2 (7.3%)	3.7	6.9%
親会社帰属利益 (利益率)	46.5 (5.6%)	23.5 (3.0%)	△23.1	△49.6%
継続事業(2輪・4輪)	23.4	23.5	0.0	0.1%
非継続(メカトロ)	23.1	-	△23.1	-
開発費	23.2	23.9	0.8	3.3%
設備投資額	48.8	55.4	6.6	13.5%
減価償却費	39.7	36.4	△3.3	△8.2%

# 為替レート(上半期平均)

	2015年度 上半期 (円)	2016年度 上半期 (円)	レート差 (円)	前年 同期比 増減率	売上影響 (億円)	営業利益 影響額 (億円)		
						換算差	取引差	合計
USドル	121.87	105.18	△ 16.69	△13.7%	△ 31.3	△ 0.3	△ 5.3	△ 5.5
タイバーツ	3.57	3.00	△ 0.57	△16.0%	△ 16.7	△ 2.9	△ 2.5	△ 5.4
インドネシアルピア	0.91	0.80	△ 0.11	△12.1%	△ 19.9	△ 2.5	0.0	△ 2.5
中国元	19.46	15.92	△ 3.54	△18.2%	△ 19.4	△ 0.9	△ 0.3	△ 1.3
ベトナムドン	0.56	0.48	△ 0.08	△14.3%	△ 10.0	△ 1.4	△ 0.4	△ 1.7
インドルピー	1.92	1.59	△ 0.33	△17.2%	△ 4.6	0.1	△ 0.6	△ 0.5
ブラジルリアル	37.27	31.17	△ 6.10	△16.4%	△ 9.1	△ 0.3	2.4	2.1

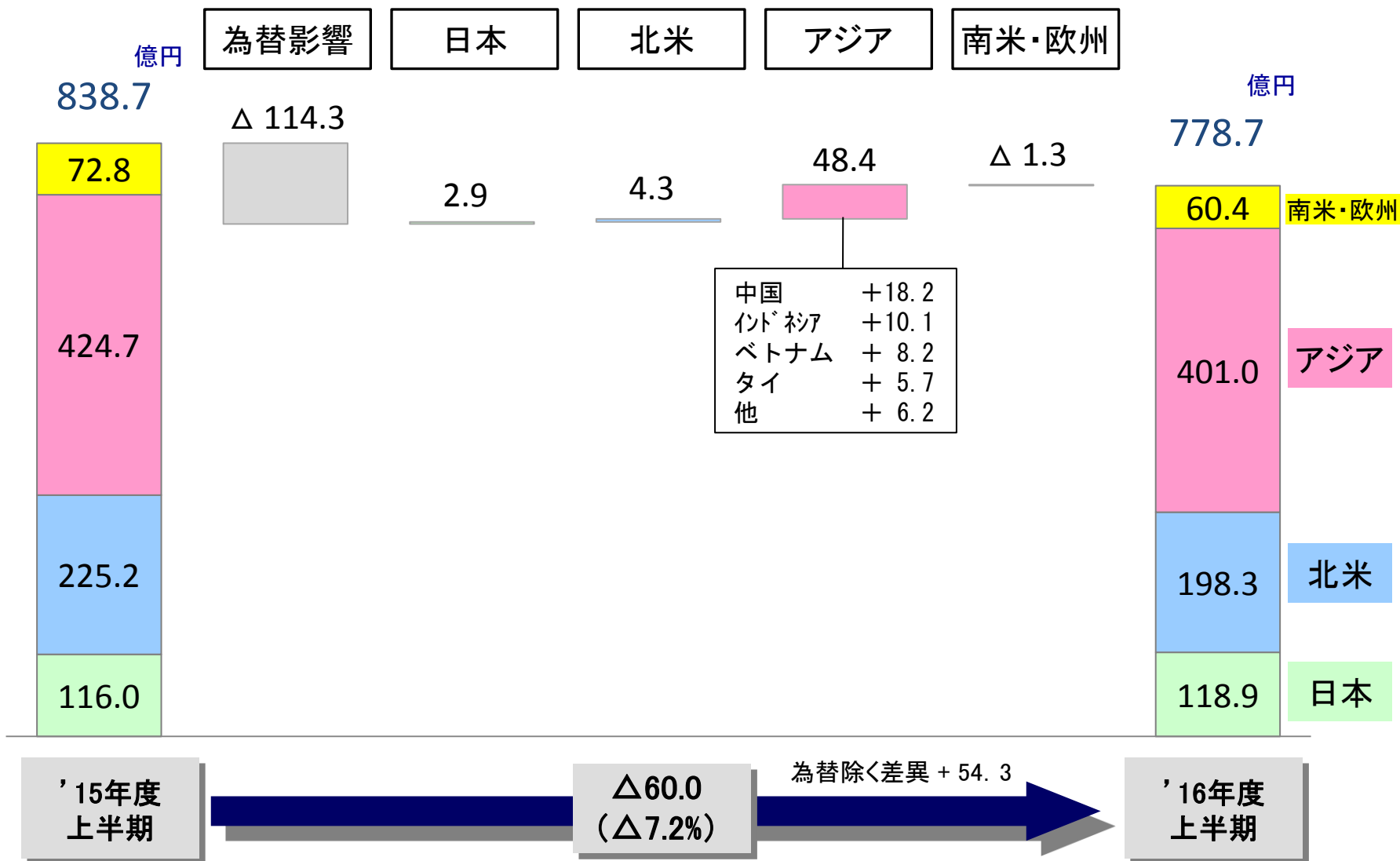
合計	△ 114.3	△ 8.4	△ 7.4	△ 15.8
----	---------	-------	-------	--------

1. レート表示 : 円/現地通貨、ルピア・ドンは 円/100 現地通貨
2. 影響額 : USドル = 日本と北米の合計

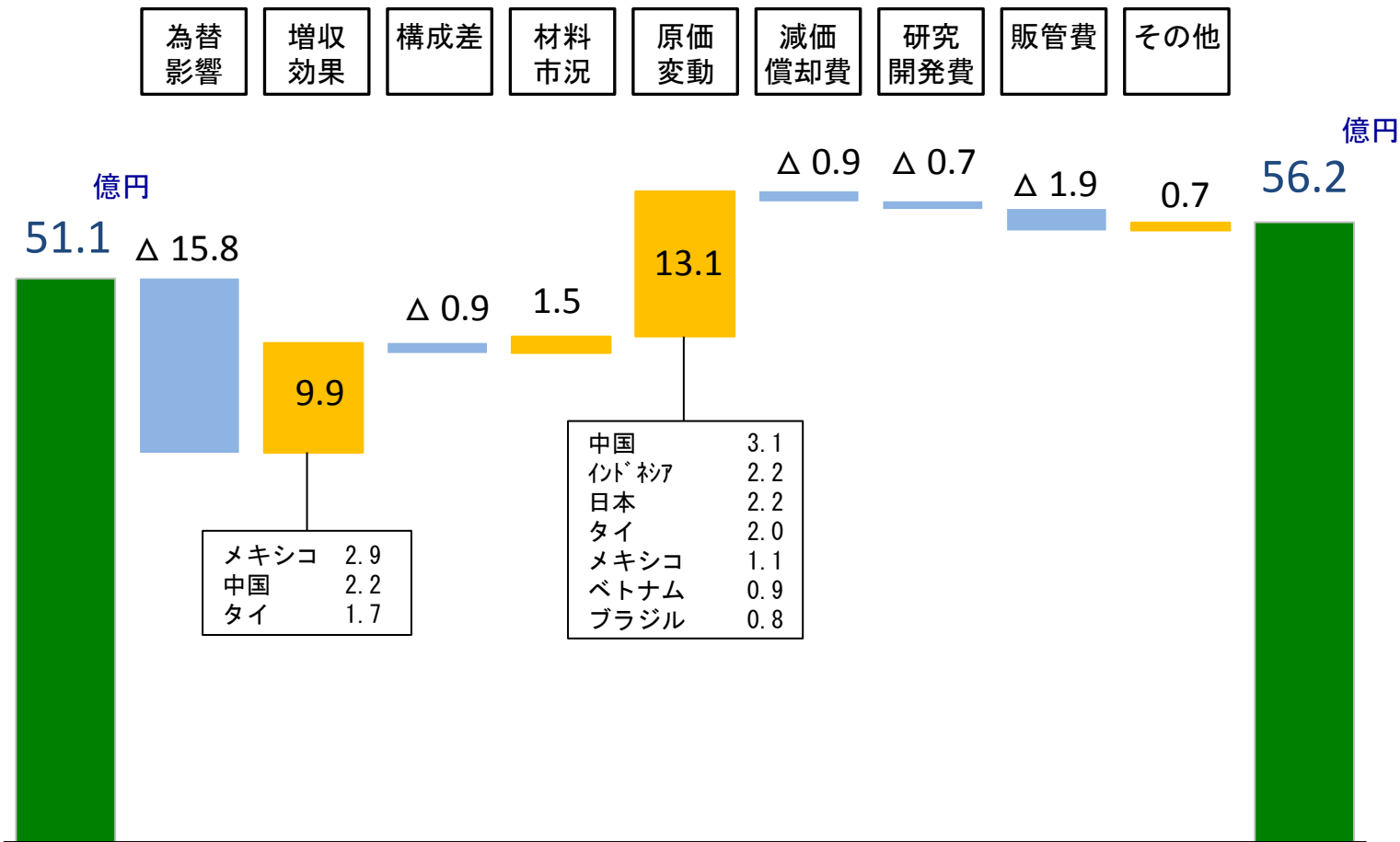


連結 上期

# 売上高(所在地別)



# 営業利益(要因別)



利益率 (6.1%)

(7.2%)

'15年度  
上半期

+5.1  
(+10.0%)

為替除く差異 +20.9

'16年度  
上半期

連結

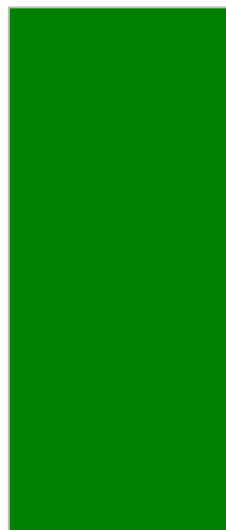
上期

# 継続事業 親会社帰属利益

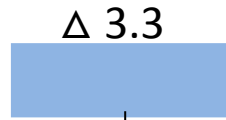
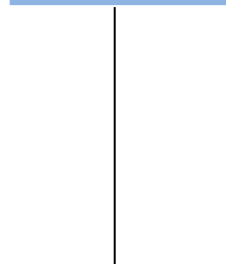
※非継続事業  
23.1億円を除く



23.4 億円

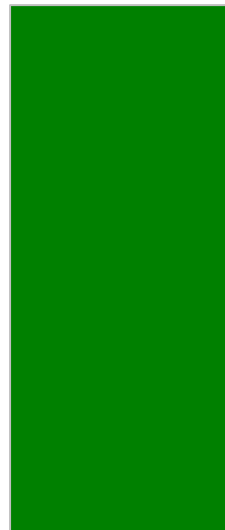


$\Delta 1.4$



$\Delta 0.3$

23.5 億円



為替影響  $\Delta 1.5$   
持分法損益  $\Delta 0.9$

日本  $\Delta 7.9$   
インドネシア 7.9  
他  $\Delta 3.3$

利益率 (2.8%)

(3.0%)

'15年度  
上半期

+0.0  
(+0.1%)

'16年度  
上半期

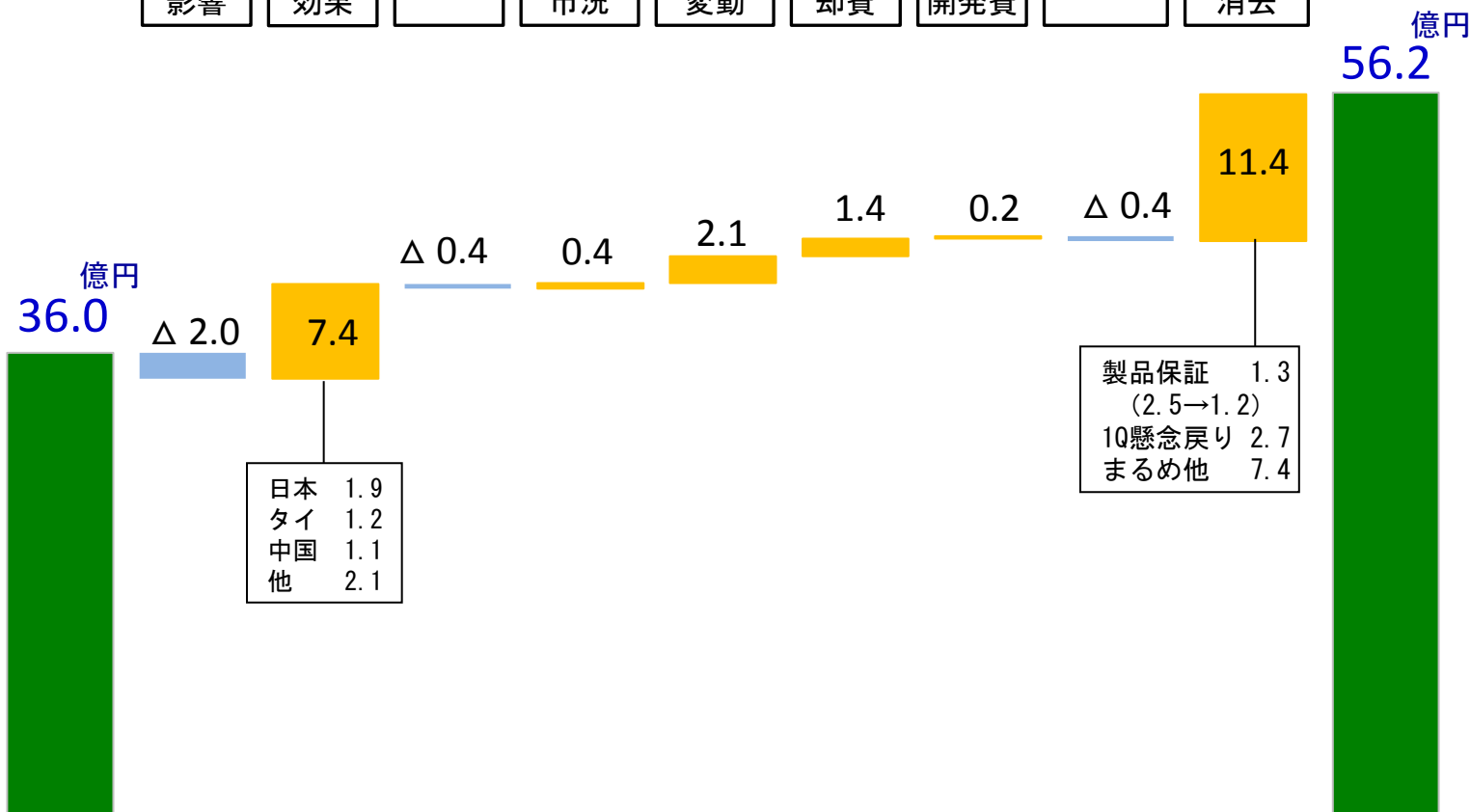
# 2016年度(64期) 1Q後上期公表値との差異

連結

上期

# 上半期営業利益 1Q後公表値との差異

- 為替影響
- 増収効果
- 構成差
- 材料市況
- 原価変動
- 減価償却費
- 研究開発費
- 販管費
- その他消去



利益率 (4.7%)

(7.2%)

1Q後  
公表値

+20.2  
(+56.1%)

上期  
実績

# 2016年度(64期) 通期連結業績見通し

# 2016年度 2Q後通期公表値

(単位：億円)

	2016年度 1Q後公表値	2016年度 2Q後公表値	差 異	
			増減額	増減率
為替レート (単位：円)	104.26	103.59 <sup>円</sup>	△0.67	△0.6%
売上高	1,600	1,550 <sup>億円</sup>	△50	△3.1%
営業利益 (利益率)	90 (5.6%)	90 (5.8%)	-	-
税引前利益 (利益率)	110 (6.9%)	90 (5.8%)	△20	△18.2%
親会社帰属利益 (利益率)	56 (3.5%)	32 (2.1%)	△24	△42.9%
開発費	50	48	△2	△4.0%
設備投資額	110	110	-	-
減価償却費	80	75	△5	△6.3%
一株当たり配当金	45円	45円	-	-

# 2016年度2Q後公表値為替レート

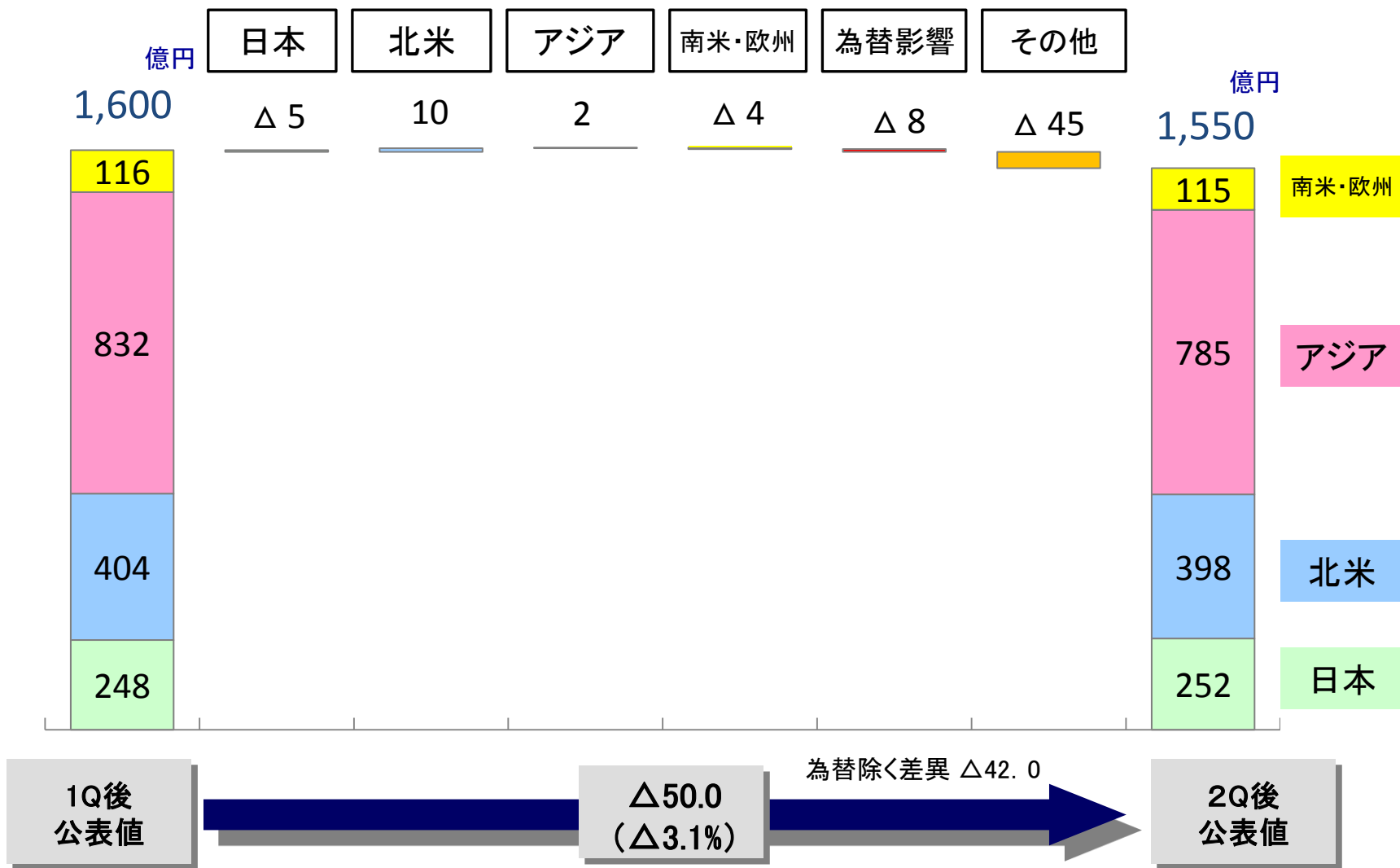
公表為替レート 通貨	2016年度 1Q後公表 (円)	2016年度				2016年度 2Q後公表 (円)	レート差	増減率
		1Q 実績	2Q 実績	3Q 予想	4Q 予想			
USドル	104.26	108.04	102.32	102.00	102.00	103.59	△ 0.67	△0.6%
ベトナムドン※	0.48	0.49	0.47	0.47	0.47	0.48	0.00	0.0%
中国元	15.75	16.51	15.33	15.50	15.50	15.71	△ 0.04	△0.3%
インドルピー	1.57	1.63	1.54	1.55	1.55	1.57	0.00	0.0%
インドネシアルピア※	0.80	0.81	0.78	0.79	0.79	0.79	△ 0.01	△1.3%
タイバーツ	2.98	3.06	2.94	2.95	2.95	2.98	0.00	0.0%
ブラジルリアル	30.95	30.80	31.54	31.00	31.00	31.09	0.14	0.5%

売上影響 (億円)	営業利益影響 (億円)		
	換算差	取引差	合計
△ 8.0	0.0	△ 1.2	△ 1.2

※ルピア、ドンは円/100現地通貨



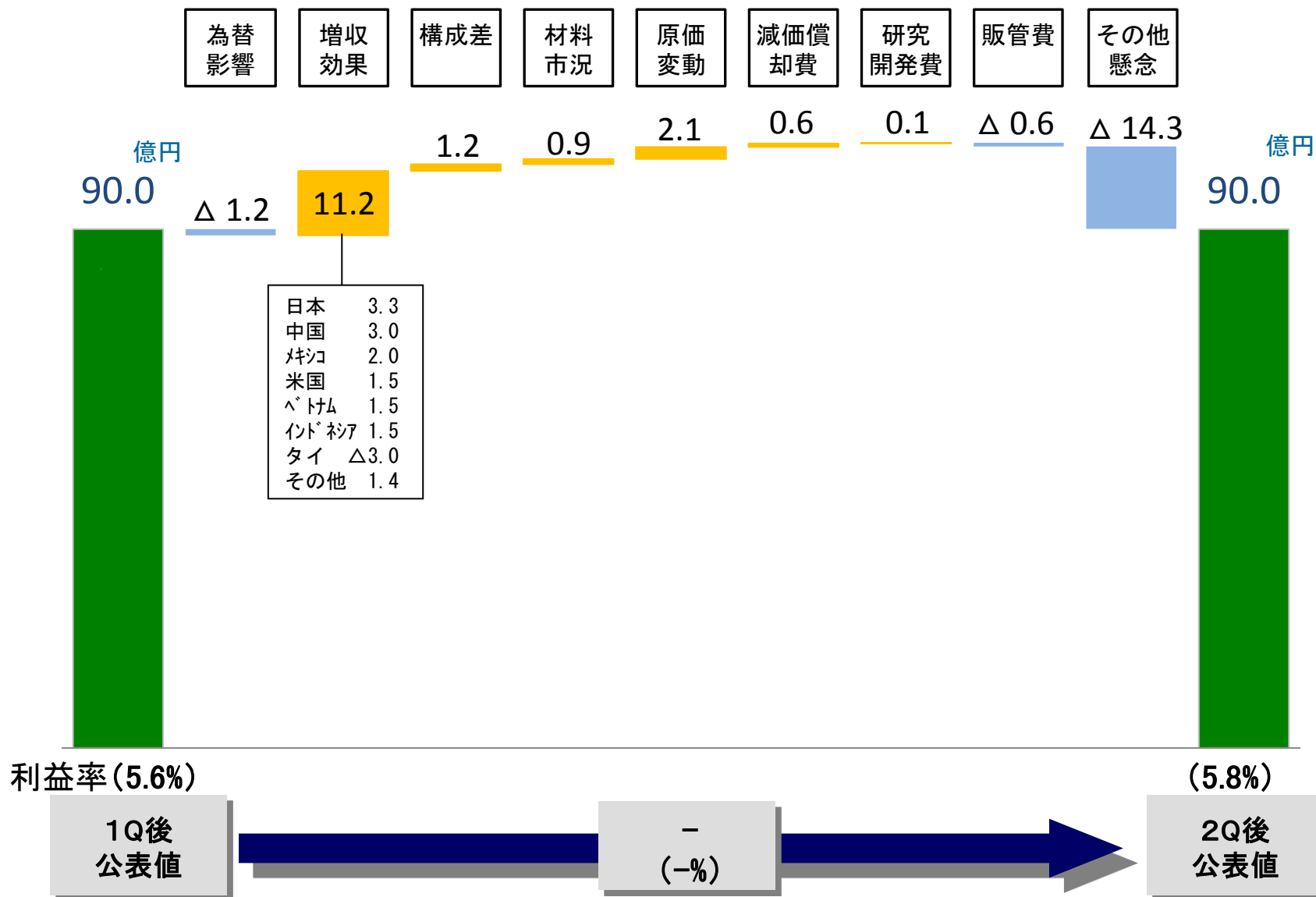
# 売上高 1Q後公表値 対 2Q後公表値



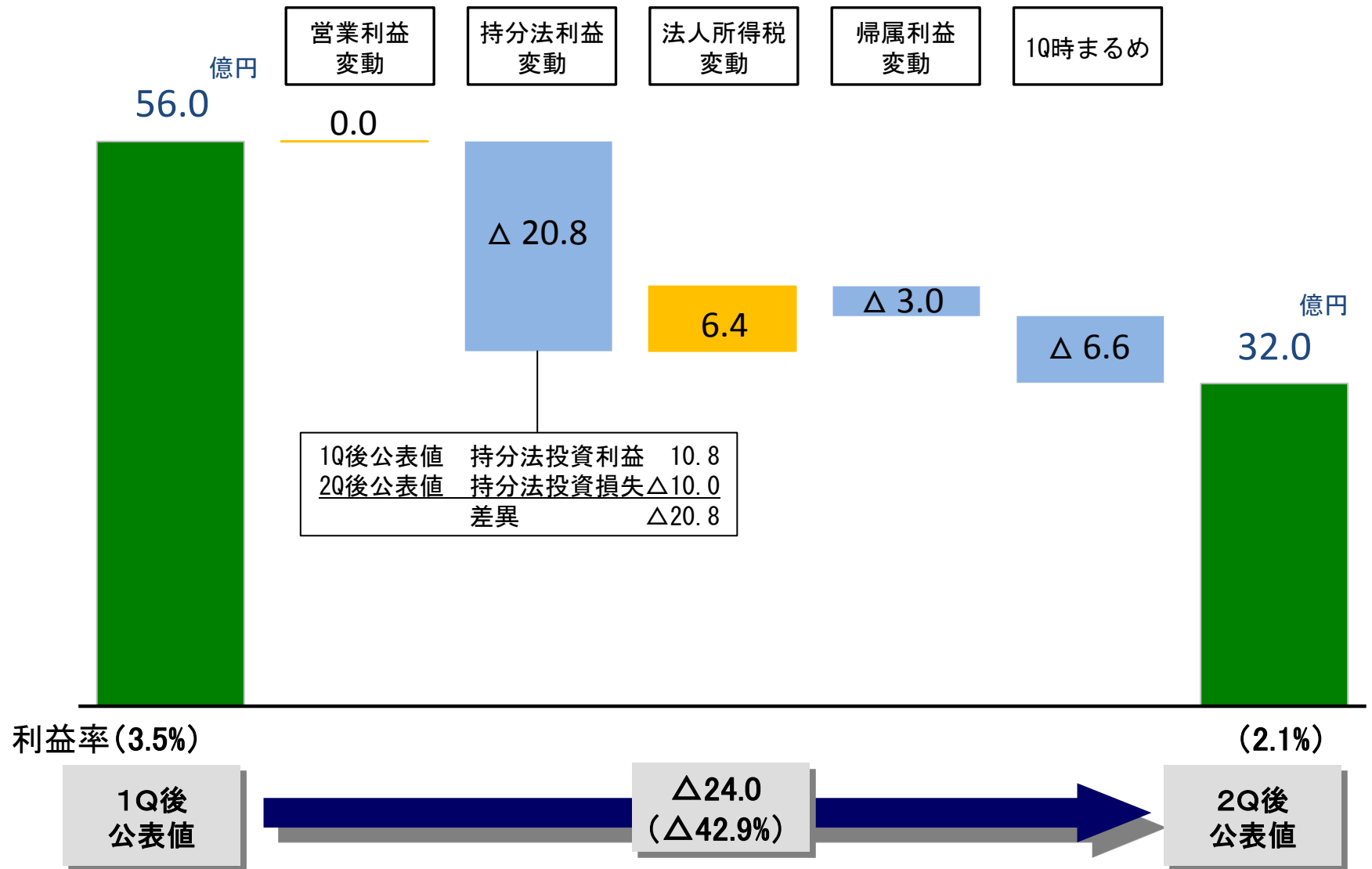
連結

通期

# 営業利益 1Q後公表値 対 2Q後公表値



連結 通期 親会社帰属利益 1Q後公表値 対 2Q後公表値



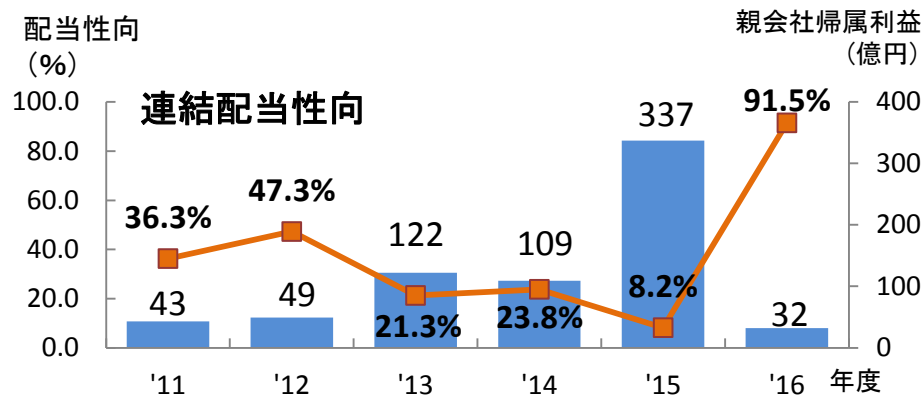
## 設備投資計画

(単位：億円)

	2015年度 実績	2016年度 公表値	増減額	当期の主要な投資内容
国内	15.4	23.5	8.1	新機種 5.5 (直江津NK2R4/NK2R5設備他) 建屋 2.3 (直江津2輪ABS、本社ロッカー棟他)
北米	49.6	33.2	△16.4	
米国オハイオ	33.9	9.1	△24.8	新機種(17M CRV) 3.2、更新設備 3.1
米国ジョージア	10.2	21.2	11.0	新機種(17M CRV、IMPREZA) 11.2、能拡 5.9
メキシコ	5.5	2.8	△2.6	新機種(17M CRV) 2.7
アジア	50.2	50.1	△0.0	
中国	23.8	16.5	△7.2	新機種(クロスツア-、17M CRV) 12.5
タイ	10.0	18.6	8.6	新機種(17M CRV) 3.5、更新設備 5.7、能拡 2.3
ベトナム	3.6	5.1	1.5	能力拡充 1.6、新機種 1.0、更新設備 0.5
インドネシア	9.7	5.1	△4.5	能拡 1.4、内作取入 1.2、更新設備 0.8
インド	3.2	4.8	1.6	能拡 0.7、新機種 0.5、内作取入 0.6
南米・欧州	2.2	3.2	1.0	NBBS:更新設備 0.7、能力拡充 0.3
<b>設備投資合計</b>	<b>117.4</b>	<b>110.0</b>	<b>△7.4</b>	
減価償却費	79.2	75.0	△4.2	

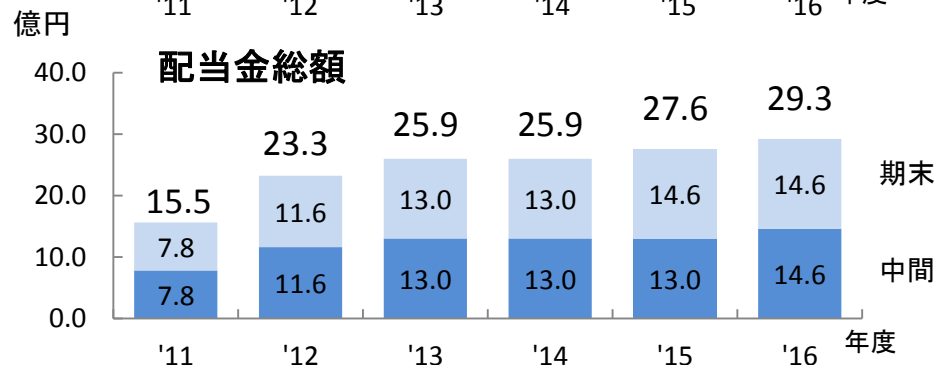
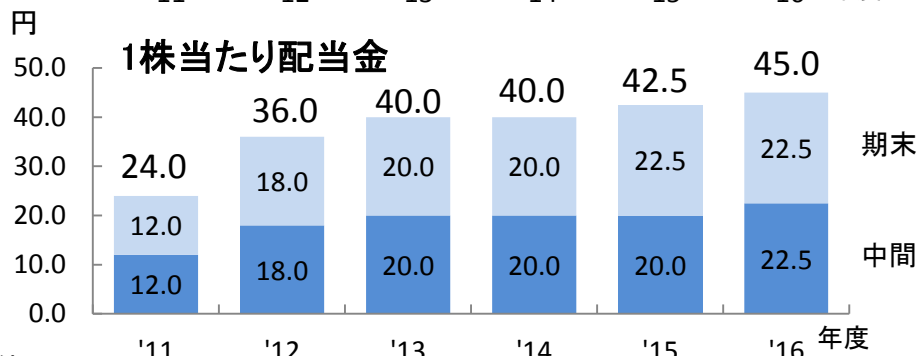
# 配当金

	'14年度	'15年度	'16年度 公表値
親会社帰属利益 (連結)	109億円	337億円	32億円
配当性向 (連結)	23.8%	8.2%	91.5%



## 1株当たり配当金

'14年度			'15年度			'16年度 公表値		
中間	期末	通期	中間	期末	通期	中間	期末	通期
20	20	40	20	22.5	42.5	22.5	22.5	45



# END

## 特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。